

JAL 不当解雇撤回 高裁勝利！

早期解決をめざす 10・25 大集会へのメッセージ

日々のご奮闘に心より敬意を表します。

この度は、『10・25大集会』の開催、誠におめでとうございます。高知県労連を代表しまして、連帯と激励のメッセージをお送り致します。

政府の日本経済再生本部は、成長戦略の一環として創設を目指す「国家戦略特区」で実施する規制緩和の具体的内容を決め、焦点となっていた雇用分野では、最大で5年となっている非正規労働者の雇用期間の延長を検討することを盛り込みました。

また、労使間の紛争防止を名目に、政府みずからが労働裁判の判例を分析し、解雇が認められるケース等の目安を「雇用ガイドライン」として企業に示し、企業向けの相談窓口を設けるとしています。いま、政府と企業が一体となって、解雇自由の国作りを強力に推し進めています。

このような大企業中心・労働者切り捨ての流れに、大きな楔を打ち込むのが、JAL 不当解雇撤回裁判であります。国と大企業という巨大な大雲に挑む、大変困難な闘いですが、労働者が手を取り合い、横断的な運動でその大雲に風穴を開け、光をわたしたちの手に取り戻しましょう。

大集会が成功しますことを心より祈念しますとともに、高裁での勝利と連帯のメッセージとさせていただきます。

共に闘い抜きましょう。

2013年10月25日

高知県労働組合連合会
執行委員長 田口 朝光